

一 般 質 問

令和8年第1回定例会（3月5日）

質 問 者	内 容	答 弁 を 求 め る 者
高山 豊彦	<p>1. 行政サービスの維持について</p> <p>(1) 本町の基幹産業である茶業を担当する職員の減少により事務作業に影響が出ているとの声があるが、その対策は？</p> <p>(2) 技術職員の減少に伴う事業計画への影響は？</p> <p>2. 町道整備の考えについて</p> <p>(1) 町道35号白栖撰原線の通学橋から町道37号西和東木津線 までの拡幅改良の予定は？</p> <p>(2) 町道37号西和東木津線の石寺東出橋付近の法面改良工事の予定は？</p> <p>(3) 町道69号撰原下島線の長井から撰原公民館前間の拡幅改良工事の予定は？</p> <p>(4) 府道宇治木屋線杣田地内の拡幅改良工事の予定は？</p> <p>3. 茶源郷地域ポイントの課題について</p> <p>(1) 地域ポイントを利用される店舗の偏りについての対策は？</p> <p>(2) 世帯へのポイントが消滅する事象についての対策は？</p>	<p>町長 理事兼 建設農政課長</p> <p>町長 理事兼建設農政 課長</p> <p>町長 まちづくり応援 課長</p>
村山 一彦	<p>1. 診療所 牛込先生退職について</p> <p>(1) 町長の見解をお聞きしたい</p> <p>(2) 主治医の先生の納得なくアイパッド（先生使用分）を交換されたと聞いたが、どういう事か。</p> <p>(3) 宇治徳洲会病院の車が連日和東町へ入っているが行政（和東町）の働きかけはあったのか</p> <p>(4) 診療所事務長が兼務になっているがなぜか</p> <p>2. シルバー人材センター設立について</p> <p>(1) 担当部署がなぜ保健福祉課なのか</p> <p>(2) 現在の入会者数は</p> <p>(3) センターの形態は（一般社団法人か任意団体）</p> <p>(4) 事務局長が公募と聞いたが確保できたのか</p>	<p>町長 保健福祉課長</p> <p>町長 保健福祉課長</p>
山本 達也	<p>1. 和東町の大規模災害時の避難計画は。</p> <p>(1) 和東町の事前防災行動計画（タイムライン）は。</p> <p>(2) 避難行動要支援者の和東町の基準は。</p> <p>(3) 共助を求める場合のサポーターグループは形成されているか。</p> <p>2. 和東町の広報活動に資するネット戦略はあるか。</p> <p>(1) 町内に向けての情報伝達手段として携帯やスマホの活用を具体化できないか。特に茶源郷行政情報配信システムをアプリ化する事は喫緊の課題で、同システムの提供元との協議はできるか。</p>	<p>町長 理事兼総務課長</p> <p>町長 理事兼総務課長</p>

	<p>(2) ホームページ委託業者への年間委託料と業者が実際に行っている作業の詳細は何か。また役場と業者の役割分担や掲載するまでのプロセスのフロー図の提出を求める。</p> <p>(3) 広報ネット戦略として SNS や HP を活用する場合タイムリーな随時更新が必要だがその専門部門を作れないか。</p> <p>3. 空き家バンクへの空き家提供をめぐる役場の対応は。</p> <p>(1) 本年4月から住所変更登記が義務化される事を踏まえ、空き家の所有者へのアプローチ方法のアイデアはあるか。</p> <p>(2) 移住者が求めている物件と所有者が提供できている物件の内容に差異がある。多くの空き家所有者へ正しい情報を告知できないか。</p> <p>4. 交通網の抜本的な見直しが必要ではないか。</p> <p>(1) 住民の希望する交通網と現在の交通網に乖離がある。これを見直す方策の一つにライドシェアがあると考えるが、導入に向けての調査はできないか。</p>	<p>まちづくり応援課長</p> <p>町長 まちづくり応援課長</p>
<p>岡本 正意</p>	<p>1. 物価高騰から暮らしを守る施策の充実を</p> <p>(1) 国の「重点支援交付金」の残額はすべて暮らしへの直接支援に充当を。観光目的の京阪バス運行への補助は見直し、水道料金軽減や現金給付など生活支援に。</p> <p>(2) 町の独自財源も活用し、国保税軽減（均等割など）子育て支援や教育費軽減（学童保育料、小中学校の入学時負担、高校生通学費、大学生への支援など）など恒常的支援の拡充を。</p> <p>2. 定住促進へ住宅の整備、確保を</p> <p>(1) 定住人口 3500 人を本気で目指すのなら住宅整備、確保の抜本的強化が必須と考える。しかし「後期計画」でも変わらずに空き家活用一辺倒では局面を変えられないのではないか。</p> <p>(2) 公的住宅の整備・確保を「後期計画」に位置づけ具体化を。</p> <p>3. 町の文化や歴史を伝承し、住民の文化活動の拠点となる施設設備の検討を</p> <p>(1) 町やお茶の歴史と文化を常設的に伝え紹介する住民の文化活動のセンター的な場所、施設の必要性をどう考えるか。</p> <p>(2) 将来的に、規模はコンパクトでも資料館、図書館、文化活動スペース等を兼ね備えた施設整備の検討を。</p> <p>4. 鷲峰山トンネル開通にともなう交通量増加の現状認識と安全対策の考えは</p> <p>(1) トンネル開通後、大型車両も含め交通量が激増していると思われるが、交通量増加や交通安全上の危険性の高まりについてどう現状を把握し、認識しているか。</p> <p>(2) 当面、府に対して速度調整を促す標識やバンプ等の設置を要望し、今後、木津信楽線や宇治木屋線の拡幅・路面改修などの安全対策を求めるべきだが、町の考えは。</p>	<p>町長</p> <p>町長 まちづくり応援課長</p> <p>町長</p> <p>町長 理事兼建設農政課長</p>